



ボッシュ株式会社 電動工具事業部

ホームページ：http://www.bosch.co.jp
〒150-8360 東京都渋谷区渋谷 3-6-7

コールセンターフリーコール
0120-345-762

(土・日・祝日を除く、午前 9:00～午後 5:30)

* 携帯電話からお掛けのお客様は、TEL 03-5485-6161
をご利用ください。コールセンターフリーコールのご利用
はできませんのでご了承ください。



2 609 005 867 (2018.07)

2 609 005 867

コードレスドライバ― PSR Select



BOSCH

取扱説明書

このたびは、弊社コードレスドライバ―をお買い求めい
ただき、誠にありがとうございます。

- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお
読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切
に保管してください。わからないことが起きたときは、
必ず読み返してください。



- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物と
は異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカatalog請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店ま
だは弊社までお問い合わせください。

目 次

●安全上のご注意

警告表示の区分.....	2
コードレス工具全般についての注意事項.....	4
コードレスドライバ―についての注意事項..	15

●リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルに ご協力ください.....	18
----------------------------------	----

●本製品について

用 途.....	21
各部の名称.....	22
仕 様.....	23
標準付属品.....	24

●使い方

バッテリーを準備する.....	26
作業する.....	29
ビット（先端工具）を交換する.....	35

●困ったときは

故障かな？と思ったら.....	39
修理を依頼するときは.....	41

●お手入れと保管

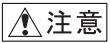
クリーニング.....	43
保 管.....	44

安全上のご注意

- ◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる『安全上のご注意』を必ず守ってください。
- ◆ ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- ◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は  危険、 警告、 注意 に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

-  危険 ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。
-  警告 ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
-  注意 ◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス工具全般の『安全上のご注意』についてご説明します。今回お買い求めいただいたコードレスドライバーには、当てはまらない項目も含まれています。



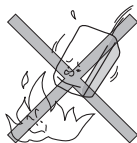
危 険

1. 専用のバッテリー以外を使用しないでください。

- ◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
- ◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。

工具本体の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

2. バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

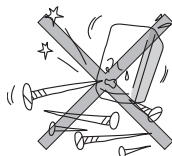


3. バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

4. バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。

5. バッテリーの端子間を短絡させないでください。

- ◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。



6. バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

発熱・発火・破裂の恐れがあります。

7. 専用の充電器以外では、充電しないでください。

- ◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。



警 告

1. 正しく充電してください。

- ◆ この充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
- ◆ 温度が 0℃未満、または温度が 45℃以上ではバッテリーを充電しないでください。
- ◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- ◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

2. 感電に注意してください。

- ◆ めれた手で電源プラグに触れないでください。

3. 作業場の周囲状況も考慮してください。

- ◆ コードレス工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはめれた場所で使用しないでください。
- ◆ 作業場は十分に明るくしてください。
- ◆ 可燃性の液体やガスのある所で使用したり、充電しないでください。



4. 保護めがねを使用してください。

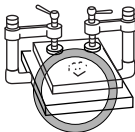
- ◆ 作業時は、保護めがねを使用してください。
また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

5. 防音保護具を着用してください。

- ◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

6. 加工するものをしっかりと固定してください。

- ◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。



7. 次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、バッテリーを本体から抜いてください。

- ◆ 使用しない、または修理する場合。
- ◆ 刃物、ビットなどの付属品を交換する場合。
- ◆ その他危険が予想される場合。



8. 不意な始動は避けてください。

- ◆ スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- ◆ バッテリーを差し込む前にスイッチが切れていることを確認してください。

9. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ◆ この取扱説明書、およびボッシュ電動工具カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものは使用しないでください。

10. バッテリーの液が目に入ったら直ちにきれいな水で十分洗い、医師の治療を受けてください。

11. 使用時間が極端に短くなったバッテリーは使用しないでください。

12. 充電地以外のバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。



注 意

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。

ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。



2. 子供や補助を必要とする人、および本機の操作に知識のない人には、コードレス工具、充電用 AC アダプターを使用させないでください。

子供や知識のない人が使用すると、事故の原因になります。

- ◆ この機械で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

3. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

- ◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
- ◆ コードレス工具やバッテリーを、温度が 50℃以上になる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。

4. 無理して使用しないでください。

- ◆ 安全に能率よく作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。
- ◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

5. 作業に合ったコードレス工具を使用してください。

- ◆ 小型のコードレス工具やアタッチメントは、大型のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。
- ◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

6. きちんとした服装で作業してください。

- ◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- ◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- ◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。



7. コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。

- ◆ 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- ◆ 付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- ◆ 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- ◆ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

8. 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。

- ◆ コードを持って充電器を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
- ◆ コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- ◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。



9. 無理な姿勢で作業をしないでください。

- ◆ 常に足元をしっかりとせ、バランスを保つようにしてください。



10. 調節キーやレンチなどは、必ず取り外してください。

- ◆ スイッチを入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取り外されていることを確認してください。

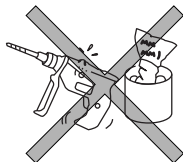
11. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ◆ コードレス工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ◆ 常識を働かせてください。
- ◆ 疲れている場合は、使用しないでください。



12. 損傷した部品がないか点検してください。

- ◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。
- ◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落したり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。
- ◆ 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
- ◆ スイッチで始動、および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。



13. コードレス工具の修理は、専門店に依頼してください。

- ◆ サーマン以外の人にはコードレス工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。
- ◆ コードレス工具が熱くなったり、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
- ◆ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ◆ 修理は、必ずお買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターにお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

コードレスドライバーについての注意事項

コードレス工具全般の『安全上のご注意』について、前項ではご説明しました。ここでは、ドライバーをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項についてご説明します。



警 告

1. 作業する個所に、電線管や水道管、ガス管など埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。
 - ◆ 埋設物があると、先端工具が触れたときに感電したり、漏電やガス漏れが発生したりして、事故の原因になります。
2. 充電中の本体を持って、身体をアースされているものに接触させないでください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
3. ドライバー本体を確実に保持して作業してください。
 - ◆ 確実に保持しないと、けがの原因になります。

4. 使用中は、先端工具や回転部に、手や顔などを近づけないでください。

◆ けがの原因になります。

5. 取扱説明書に記載されている用途、または能力以上の作業に使用しないでください。

◆ 発煙・発火の原因になります。

6. 使用中にドライバーの調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちに「メインスイッチ」を切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検を依頼してください。

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

7. 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、先端工具やドライバー本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

8. 石綿は、人体に有害です。このような成分を含んだ材料を加工するときは、防じん対策をしてください。



注 意

1. 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。
2. 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
 - ◆ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。
3. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ◆ 材料やドライバー本体などを落としたとき、事故の原因になります。
4. 先端工具を交換するときは、保護めがねを使用してください。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人 JBRC に加盟し、使用済みコードレス工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、または JBRC リサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。



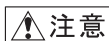
【<http://www.jbrc.com>】



Li-ion

この電動工具は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み電動工具を廃棄するときは、リチウムイオンバッテリーを取り出し（次ページ参照）、使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

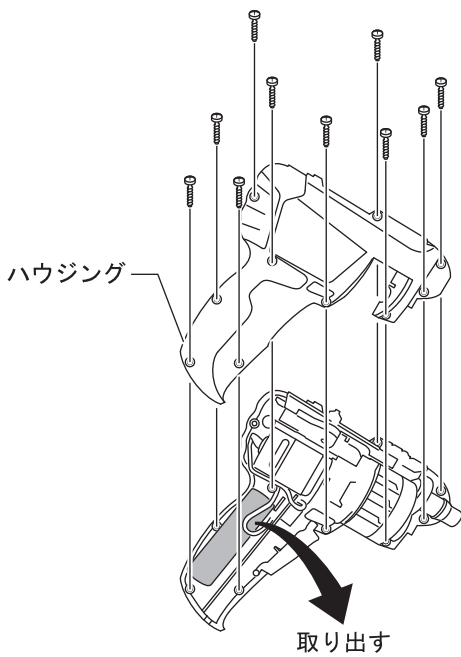
使用済みバッテリーの取り外し



- ◆ ドライバー本体を廃棄するとき以外は、絶対に本体を分解しないでください。
- ◆ バッテリーを取り出す前に、本体が作動しないことを確認してください。
作動するときは、止まるまで「メインスイッチ⑩」を引き込み、バッテリーを使い切ってください。

1. 市販のトルクスレンチを使って、本体ネジ 10 本を外します。
2. ハウジングを外します。
3. バッテリーに接続されているリード線 2 本（青と黒）をバッテリーから外します。
4. バッテリーを取り出します。

-  取り外したバッテリーは、分解しないでください。
-  ショート防止のため、バッテリー端子に絶縁テープ（ビニールテープなど）を貼ってください。



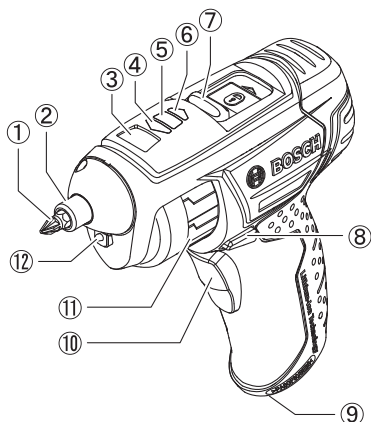
本製品について

用 途

◆ ネジの締め・緩め（φ5mm×45mm 以下の木ネジ）

※ 本製品はご家庭での使用を想定した「DIY 用」製品です。業務で頻繁に使用される場合は当社「プロ用」コードレスドライバのご使用をお勧めします。

各部の名称



- ①ビット（先端工具）
- ②ツールホルダー
- ③ビット確認窓
- ④正転表示ランプ（緑）（ネジ締め）
- ⑤バッテリー残量サインランプ
- ⑥逆転表示ランプ（緑）（ネジ緩め）
- ⑦スライドスイッチ
- ⑧正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ
- ⑨充電用ACアダプター差し込み口
- ⑩メインスイッチ
- ⑪回転式ビットケース（ビット 12 本入）
- ⑫ライト

◆ イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

仕 様

本 体

型 番	PSR Select
定格電圧	DC 3.6 V
最大ネジ締め能力 (木ネジ)	$\phi 5 \text{ mm} \times 45 \text{ mm}$
無負荷回転数	210 min^{-1} (回転/分)
締め付けトルク (最大)	$4.5 \text{ N}\cdot\text{m}$
質 量 (内臓バッテリー含む)	0.5 kg
使用ビット	6.35 mm (六角二面幅)
振動 3 軸合成値	$< 2.5 \text{ m/s}^2$ EN60745 規格に基づき測定

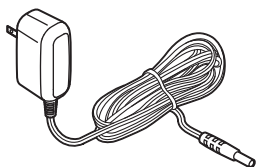
リチウムイオンバッテリー

電 圧	DC 3.6 V
容 量	1.5 Ah
充電時間 (空→フル充電)	約 4 時間

充電用 A C アダプター

定格電流	400 mA
電 源	単相 AC 100 V 50-60 Hz

標準付属品



充電用 A C アダプター
(品番 : 2 609 005 740)

- ◆ イラストの形状・詳細は、実物と異なる場合があります。

使い方



- ◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」が“安全ロックの位置（中央）”にあり、ロックが掛かっていることを確認してください。
作業をするとき以外は、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を“安全ロックの位置（中央）”にしてください。

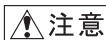
バッテリーを準備する

充電する



警告

- ◆ 本体破損防止のため、必ず付属の充電用ACアダプターを使って充電してください。
- ◆ 本体が熱くなっているときは、冷めてから充電してください。
- ◆ エンジン発電機・変圧器で充電用ACアダプターを使用しないでください。
- ◆ 電源に100Vが確実に供給されていることを確認してください。特に、延長ケーブルを使用するときは、必ず事前に確認してください。



注意

- ◆ バッテリーの能力を十分に発揮させるため、初めて使用するときは、バッテリーを完全に充電してください。
- ◆ 充電中は作業を行わないでください。

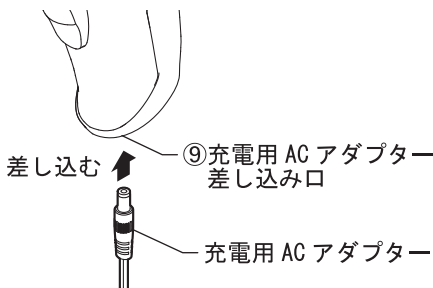


バッテリーが熱くなりすぎたり、逆に冷えすぎている場合、充電を開始しません。バッテリーが適正温度（0～45℃）になった時点で、自動的に充電を開始します。

ただし、熱くなりすぎたバッテリーは、できるだけ冷めてから充電を行うようにしてください。

（バッテリーの温度が高すぎる場合、バッテリー残量サインランプ⑤が赤く点灯します）

1. 充電用ACアダプターの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
2. 充電用ACアダプターを本体の充電用ACアダプター差し込み口⑨に差し込みます。
充電は、充電用ACアダプターを差し込むとすぐに開始されます。
充電中はバッテリー残量サインランプ⑤が緑色に点滅しています。
充電が完了すると、バッテリー残量サインランプ⑤が消灯します。



3. 充電が終わったら、本体から充電用ACアダプターを抜きます。
4. 充電用ACアダプターの電源プラグを電源コンセントから抜きます。

- ☞ 充電中、本体のハンドル部が熱くなりますが、異常ではありません。
- ☞ 仕様に記載されている充電時間（約 4 時間）は、最適条件での充電時間です。
室温、バッテリーの温度や状態、電源電圧等の要因により、多少長くかかることがあります。
- ☞ 充電しないときは、充電用 A C アダプターの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ☞ バッテリーが消耗すると、回路を保護するため、本体が停止します。
停止したら、バッテリーを充電してください。
バッテリーが消耗している状態で「メインスイッチ⑩」を引き込み続けると、バッテリーが破損する恐れがあります。
- ☞ バッテリーの残量は、本体のバッテリー残量サインランプ⑤の表示で知ることができます。（バッテリー残量サインランプ⑤は、「メインスイッチ⑩」を引き込むと点灯します。）

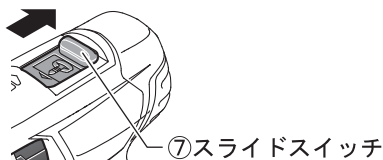
バッテリー残量 サインランプ	残量
緑点灯	30%以上
赤点灯	30%未満 充電が必要です

上記のサインを目安として、適宜充電してください。

作業する

1 「スライドスイッチ⑦」の位置を確認する

「スライドスイッチ⑦」が“安全ロックの位置（本体の後方）”になっていることを確認します。
なっていないときは、安全ロックの位置にしてください。



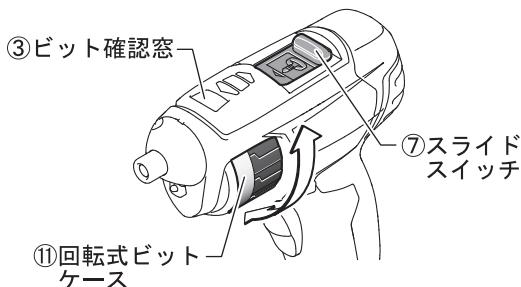
2 ビットを選択する

回転式ビットケース⑪を回して、使用したいビット①をビット確認窓③の位置に合わせます。

☞ 「スライドスイッチ⑦」が“安全ロックの位置（本体の後方）”になっていないと、回転式ビットケース⑪は回せません。

☞ 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を“正転”または“逆転”の位置にして「メインスイッチ⑩」を引き込むと、ビット確認窓③内のランプが点灯して、ビット①が見やすくなります。
（正転表示ランプ④または逆転表示ランプ⑥が点灯します）

窓のランプは 20 秒点灯後、自動的に消灯します。



3 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を切り替える

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を“安全ロックの位置（中央）”にします。

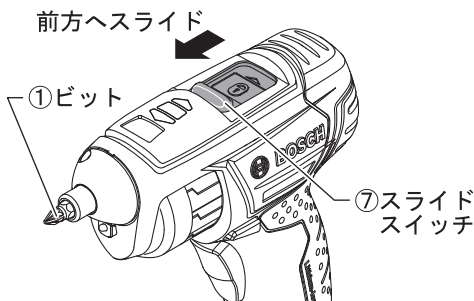


◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を必ず“安全ロックの位置（中央）”にしてください。

逆転 ➡ ロック ← 正転

4 ビットを押し出す

「スライドスイッチ⑦」を本体の前方（矢印の方向）にスライドさせて、ビットを押し出します。



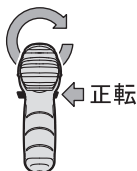
5 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を切り替える



◆ 本体の損傷を防ぐため、回転が止まった状態で、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を切り替えてください。「メインスイッチ⑩」を引き込んでいるとき、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」は切り替えられません。

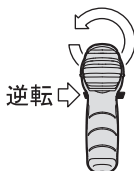
締め

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」の右側（本体を後ろから見て）を押し込む



緩め

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」の左側（本体を後ろから見て）を押し込む



安全ロック

「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を中央の位置にすると、安全ロックが働き、不意に「メインスイッチ⑩」が作動するのを防ぎます。使用しないときは、必ずこの位置にしてください。

逆転 ➡ ロック ← 正転

6 「メインスイッチ⑩」を操作する

1. ビット①をネジに当てます。

 緩め作業のときは、まず「メインスイッチ⑩」から指を離した状態で本機を反時計回りに回し（次ページ「スピンドルロック」参照）、ネジが緩むことを確認してから「メインスイッチ⑩」を引き込んでください。

2. 「メインスイッチ⑩」を引き込みます。
スイッチをいっぱい引き込むとスピンドル（ツールホルダー②）が回転します。
ライト⑫、正転表示ランプ④または逆転表示ランプ⑥、バッテリー残量サインランプ⑤が点灯します。
3. 止めるときは、「メインスイッチ⑩」から指を離します。
回転が停止します。
ライト⑫や各ランプが消灯します。

 作業中、「メインスイッチ⑩」を引き込んでも回転が止まってしまう場合は、本機の能力の限界です。作業を中止してください。

本機には、電子セル保護システム（ECP機能）がついております。

本体が過負荷になった場合や、バッテリーが過放電または作業可能温度外になった場合には、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。上記の状態が解消されると、再始動することができます。

本体が停止している状態で「メインスイッチ⑩」を引き込み続けると、故障の原因になります。

バッテリー残量サインランプ⑤

バッテリーの残量が約 30%未満になると、「メインスイッチ⑩」を引き込んだときに、バッテリー残量サインランプ⑤が赤く点灯します。赤く点灯したら、充電してください。

スピンドルロック（手締め作業）

「メインスイッチ⑩」を離し、作動していない状態のときにツールホルダー②の回転がロックされます（スピンドルロック）。その状態で本機を時計回りに回すことにより、ネジ締め作業を手で行うことが可能です。最後の微調整等に有効です。

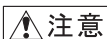
 手締め作業のときは、必ず「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を“安全ロックの位置（中央）”にしてください。

“安全ロックの位置（中央）”にしないと、本体の故障につながる恐れがあります。

ビット（先端工具）を交換する



- ◆ けがの発生を防ぐため、ビット①を交換するときは、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を“安全ロックの位置（中央）”にし、「メインスイッチ⑩」に指が掛からないように注意してください。



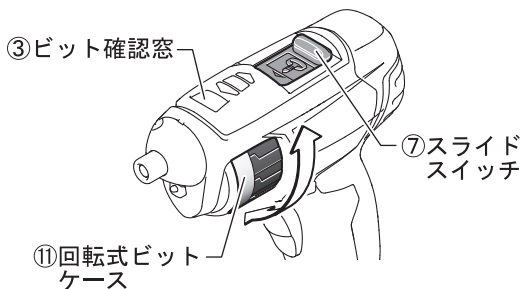
- ◆ ビット①を交換するときは、手など身体を傷つけないように十分注意してください。
- ◆ ビット①を交換するときは、保護めがねを使用してください。
- ◆ ビット①を交換するときは、ビットを自分の方に向けて、交換しないでください。
- ◆ 仕様に合った寸法のビット①以外、挿入しないでください。
- ◆ ビット①は、ビットマガジン 1 個所に 1 本だけ挿入してください。

1. 「スライドスイッチ⑦」が“安全ロックの位置（本体の後方）”になっていることを確認します。
なっていないときは、安全ロックの位置にしてください。



2. 回転式ビットケース⑪を回して、交換したいビット①をビット確認窓③の位置に合わせます。

- ☞ 「スライドスイッチ⑦」が“安全ロックの位置（本体の後方）”になっていないと、回転式ビットケース⑪は回せません。
- ☞ 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を“正転”または“逆転”の位置にして「メインスイッチ⑩」を引き込むと、ビット確認窓③内のランプが点灯して、ビット①が見やすくなります。（正転表示ランプ④または逆転表示ランプ⑥が点灯します）
窓のランプは 20 秒点灯後、自動的に消灯します。



3. 「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を“安全ロックの位置（中央）”にします。

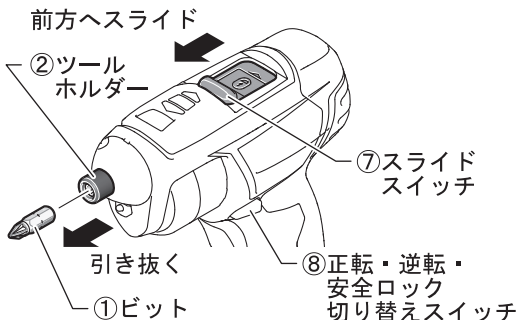


警告

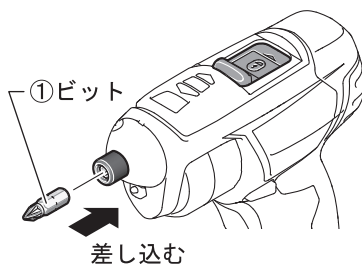
◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」を必ず“安全ロックの位置（中央）”にしてください。

4. 「スライドスイッチ⑦」を本体の前方（矢印の方向）にスライドさせ、ビット①を押し出します。
5. ビット①を引き抜きます。

 ビット①は、強力な磁石で取り付けられているため、強い力で引かないと抜けません。



6. 回転式ビットケース⑪にセットしたいビット①を、ツールホルダー②に差し込みます。



7. 確実に取り付けられたかどうか、ビット①を軽く引き、抜けないことで確認します。
8. 「スライドスイッチ⑦」を本体の後方にスライドさせます。



困ったときは

故障かな？と思ったら

- ① 『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめます。
- ② 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめます。

症 状	原 因	対 処
「メインスイッチ⑩」を引き込んでも、回らない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
「メインスイッチ⑩」を引き込んでも、ライト⑫が点灯しない	バッテリーが消耗している	バッテリーを充電する
「メインスイッチ⑩」が引き込めない	「正転・逆転・安全ロック切り替えスイッチ⑧」が中央の位置になっている	“正転”か“逆転”の位置にしっかりと切り替える
	「スライドスイッチ⑦」が安全ロックの位置になっている	スイッチを前方（ツールホルダー②側）にスライドさせる

症 状	原 因	対 処
充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、著しく使用時間が短い	バッテリーの寿命が尽きた ※電池は約 500 回充放電可能ですが、実際の寿命は使用条件、保管条件により異なります	新しい製品の買い替え時期となります
	本体の寿命が尽きた	新しい製品の買い替え時期となります

修理を依頼するときは

- ◆ 『故障かな？と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーダイヤルまでお尋ねください。
- ◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
- ◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合（消耗部品を除きます）が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール 0120-345-762

土・日・祝日を除く、午前9：00～午後5：30

※携帯電話からお掛けのお客様は、
TEL. 03-5485-6161 をご利用ください。コールセン
ターフリーコールのご利用はできませんのでご了
承ください。

ボッシュ電動工具サービスセンター

〒355-0813 埼玉県比企郡滑川町月輪 1464 番地 4

TEL 0493-56-5030 FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本

〒811-0104 福岡県糟屋郡新宮町の野 741-1

TEL 092-963-3486 FAX 092-963-3407

お手入れと保管

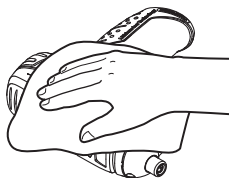


◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、「メインスイッチ⑩」に指が掛からないように注意しながら、お手入れしてください。

クリーニング

- ツールホルダー内部などに付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす
- 乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなどの、溶剤を使わないでください。



● ドライバーを使った後は、きちんと保管する

- 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
- 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
- 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。
- ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。

